

平成30年度 指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価

様式1

施設名	豊中市立青少年自然の家	
所管部(局)課(室)名	教育委員会事務局 生涯学習課	問合せ:06-6858-2582
指定管理者	特定非営利活動法人豊中市青少年野外活動協会	問合せ:072-734-0301
事業期間	平成27年4月1日 ～ 平成32年3月31日	
指定管理者の状況	1. 平成17年10月21日 2. — 3. 正職員 5人(管理職職員1、管理マネージャー1、指導員3) 4. 豊中市服部西町2丁目14番17号 5. 豊中市青少年野外活動協会は昭和40年に設立。青少年自然の家とは、野外活動センター・少年自然の家の整備計画段階から参画。ホームグラウンドとして、キャンプ等の行事運営及び市主催事業やフィールド整備に協力。平成17年にNPO法人格を取得。平成18～21年度まで、市から運営を受託。平成22年～平成26年度までは、市の指定管理者として、多彩な取組みにより利用者の増加を図った。	
1. 設立年 2. 基本財産(資本金) 3. 従業員数 4. 所在地 5. 関連施設・業務の管理実績について施設・業務名や実施年数		

1 事業達成度

平成30年度		平成29年度
【1】管理運営		
① 施設の運営業務 (開館時間及び休館日)	休所日 ・毎週月曜日(学校夏季休業日・春季休業日の間の月曜日を除く) ・12月29日～翌年1月3日まで 利用時間 ・宿泊する場合は、使用を開始する日の午前9時30分から使用を終了する日の午後4時まで(宿泊日及びテントについては、使用を開始する日の午後3時から使用を中止する日の午後2時まで) ・宿泊しない場合は、午前9時30分から午後4時まで	休所日 ・毎週月曜日(学校夏季休業日・春季休業日の間の月曜日を除く) ・12月29日～翌年1月3日まで 利用時間 ・宿泊する場合は、使用を開始する日の午前9時30分から使用を終了する日の午後4時まで(宿泊日及びテントについては、使用を開始する日の午後3時から使用を中止する日の午後2時まで) ・宿泊しない場合は、午前9時30分から午後4時まで
② 施設の維持管理業務	・各施設及び付属設備の維持管理及び修繕 ・施設の清掃、警備 ・施設の食堂運営	・各施設及び付属設備の維持管理及び修繕 ・施設の清掃、警備 ・施設の食堂運営
【2】事業運営		
① 事業内容	平成30年度の重点項目 1. 人と人の絆(= 関係)を育む場としての役割 2. 子どもたちにとっての里山の自然学校としての役割 3. 市民参加・市民活動の場としての役割 4. 里山の窓口・情報発信源としての役割	平成29年度の重点項目 1. 人と人の絆(= 関係)を育む場としての役割 2. 子どもたちにとっての里山の自然学校としての役割 3. 市民参加・市民活動の場としての役割 4. 里山の窓口・情報発信源としての役割
② 実施状況	・延べ利用者数 14,009 人 ・施設の利用率 52.1 % ・主催事業実施数 20 事業 ・主催事業参加数 2,009 人	・延べ利用者数 15,366 人 ・施設の利用率 58.8 % ・主催事業実施数 19 事業 ・主催事業参加数 1,845 人
③ 事業目的の達成	・重点項目に基づき、施設の運営が行われており、主要項目の数値も目標値を達成している。	・施設の運営や修繕など計画的に対処しており、主要項目の数値も目標値を達成している。
【3】指定管理業務における収支状況		
(収入)	指定管理料 54,500 自主事業参加費収入 4,402 補助金収入 1,766 シーツ使用料収入 813 その他物販収入 856 計 62,337	指定管理料 54,500 自主事業参加費収入 4,293 補助金収入 800 シーツ使用料収入 930 その他物販収入 752 計 61,275
(支出)	人件費 27,175 燃料費 1,017 光熱水費 2,179 修繕費 3,196 保険料 44 委託費 14,778 自主事業運営費(育成費含) 5,534 運営事務費 3,012 一般管理費 3,132 公課費 2,271 予備費 0 計 62,338	人件費 27,601 燃料費 884 光熱水費 2,308 修繕費 3,026 保険料 44 委託費 14,582 自主事業運営費(育成費含) 5,052 運営事務費 5,658 公課費 2,120 予備費 0 計 61,275

2 利用者満足度

	平成30年度	平成29年度
① アンケート調査等の実施状況 (実施日) (アンケート対象)(回答者数)	平成30年4月～平成31年3月 利用団体数 308団体 回答団体数 188団体	平成29年4月～平成30年3月 利用団体数 308団体 回答団体数 186団体
設問内容と回答 (満足度率)	・利用満足度 大変良かった49.5% 良かった46.2% 計95.7% ・良かった点(複数回答)スタッフ対応 47.4% 施設・設備 20.4% 食事 16.1% 指導プログラム 10.2% ・良くなかった点(複数回答)施設・設備 41.7% 食事 10% 交通 15% スタッフ対応 1.7%	・利用満足度 大変良かった48.1% 良かった50.3% 計98.4% ・良かった点(複数回答)スタッフ対応 47.8% 施設・設備 22.1% 食事 15.4% 指導プログラム 9.9% ・良くなかった点(複数回答)施設・設備 57.4% 食事 13% 交通 13% スタッフ対応 0%
② 苦情対応実績	なし	今年度は、食堂を委託している業者が利用団体に対して消費期限切れの食材を提供するという事故を起こしてしまった。再発防止対策として消費期限や賞味期限のチェック体制、食材の仕入れ体制を根本的に見直すとともに、その対策が確実に行われているかどうか、運用状況のチェック、業者とのミーティングを随時行っていくこととした。
③ 利用者満足度向上への取り組み	1. わっぱる運営懇談会での意見聴取 2. 全利用団体にアンケート調査の協力依頼 3. 計画的な施設補修・修繕の実施 4. スタッフ育成研修の拡充 5. 新たなプログラムの開発(新たなクラフトメニューの追加など)	1. わっぱる運営懇談会での意見聴取 2. 全利用団体にアンケート調査の協力依頼 3. 計画的な施設補修・修繕の実施 4. スタッフ育成研修の拡充 5. 新たなプログラムの開発(新たなクラフトメニューの追加など)

3 その他

	平成30年度	平成29年度
① 個人情報保護の対応状況	個人情報保護管理責任者を設置し、適正に管理するとともに、職員の指導監督をしている。	個人情報保護管理責任者を設置し、適正に管理するとともに、職員の指導監督をしている。
② 情報公開実施状況	市に準じて対応している。	市に準じて対応している。
③ 緊急時等への対応状況	避難訓練・避難誘導訓練を2回実施したほか、既存の危機管理マニュアルの各項目において検討し、追加や改定を行った。昨年度作成した火災時の対応フロー図を使いやすいものに改訂した。また、今年度の気象災害を受けて、災害時の対応について変更を行った。	避難訓練・避難誘導訓練を2回実施したほか、既存の危機管理マニュアルの内容を再検討し、追加や改定を行った。特に今年度は火災時のマニュアルを全面改訂し使いやすなものとした。